

上下君(普小)が全国入選 児童画コンクール



毎日新聞社など主催の全国児童画コンクール、低学年の部で、普代小学校(日沢栄子校長、児童96人)3年の上下君の「総君」が、上下君に表彰状が手渡されました。

上下君は「休みの日に家族で浄土ヶ浜(宮古市)に行つたときのことを思い出して描きました。賞に入つてすぐうれいす」と笑顔を見せていました。

上下君の笑顔に賞品を手に入賞した。

善意の真心届く 普代小児童ら集めたお金募金



集めたお金を募金する普代小児童

普代小学校(日沢栄子校長、児童96人)の児童会(森田周児童会長)4人が2月6日、森田児童会長は「全校児童で集めました。どうぞ役立ててください」と深渡宏村長に募金箱を手渡し、深渡村長は「皆さんの温かい気持ちのこもったこのお金を大切に使用させていただきます」とお礼しました。

役場を訪れ、赤い羽根共同募金に1万5111円を募金しました。

一生付き合う「歯」大切に 第3回保健推進員会議で表彰など

平成20年度第3回保健推進員会議が2月26日、保健センターで開かれました。

開会では、「三歳むし歯ゼロ」の子ども11人、70歳で自分の歯が20本以上ある人を表彰する「7020達成者表彰」3人、同じく80歳で自分の歯が20本以上ある人を表彰する「8020達成者表彰」4人がそれぞれ紹介、表彰されました。

続いて保健推進員を勤続10



「三むし歯ゼロ」で表彰された皆さん。毎日の丁寧な歯磨きの結果です

年以上務めた4人に感謝状が贈られました。協議・報告では、平成20年度の保健活動の反省や各種検診の受診率アップを図る話し合いが行われました。

表彰された方々は次の通りです。

◆三歳むし歯ゼロ表彰Ⅱ前列
左から▽石花葵(旭日区)▽太田海斗(太田名部)▽澤口亜海(上区)▽太田ひな(上区)▽金子恵美(黒崎) 後列



藤原秀世歯科診療所長(左)と7020・8020で表彰された皆さん

◆7020達成者表彰▽森田真奈子(中央区)▽横田亮二郎(上区)▽黒畑満男(鳥居)

◆8020達成者表彰▽加差野喜義(中央区)▽佐藤喜一(上区)▽太田喜一郎(太田名部)▽熊谷専太郎(田野畑村)

◆保健推進員勤続10年感謝状▽太田美江子(太田名部)▽熊谷厚子(中央区)▽中花ユミ子(白井)▽小屋敷和子(鳥居)



代表で感謝状を受け取る太田美江子保健推進員

普代中3年の中村君

第33回「ほん・お米とわたし」全国作文・図画コンクール 優秀賞に

「祖父はすごいなあ。」
ぼくにはそんな感じが、今までに何度もあります。

「この普代村は、麦やあわ等の、雑穀の畑作が中心で、近年になるまで、田んぼは一つもなかったと聞いています。しかし50年前に、普代村の当時の村長さんの提案で、田んぼを、村全体で始めることにしました。その一人が祖父です。けれども、田んぼ作りはそう簡単ではなかったのです。それもそのはず、今の祖父の田んぼは、もともと畑だったからです。畑といつても、今のように柔らかくはなく、砂で養分のない土です。その場所に祖父母達は、苗を植えていったのですが、今の水田とはほど遠く、植える指先から血が出てきたそうです。そんな大変な事にもめげず、50年も米作りを続けてきたと聞いて、本当に驚きました。

祖父の話では、米作りを始めたら、今のようないくらで



第33回「ほん・お米とわたし」作文・図画全国優秀賞

普代中3年 中村 駿人君

「祖父の姿から」

ぼくに手伝いに行きました。ぼくは、田植え機を使って植えました。さらに、田植え機で出来ない所を、手で植えました。少しの時間だったけれど、腰と、足が痛くなりました。しかし、昔の人達は、これを全部手で植えていたと考えると、当時の祖父達の大変さが伝わってきました。田植えの後、その年は、稲

刈り、稲こきも手伝いました。出来上がったばかりのお米を炊くと、自分が手伝ったので、いつもとは違う格別のおいしさでした。

祖父の田んぼという思いだすのが、中一の時に「Discover 普代」という、学年の取り組みです。普代を知

る体験学習の話し合いの時、ぼくは班の皆に、祖父の田んぼに手伝いに行った時のことを話しました。すると、みんなとても興味を持ち、行きたいと言った。訪問場所は祖父の田んぼということに決まりました。ぼくも、いい体験が出来た。かもしれない、祖父に頼んでみました。すると祖父は、快く

お米作りが、天候に左右され、収穫量に差が出ることで、またそれ以外にも予想のつかない害虫の被害もあると言われました。しかし、お米がとれて、稲こきをした後、米袋に入れて、その米袋をかついだ時の、その喜びについて熱く話してくれました。ぼく達の質問にも、祖父は、一生懸命に答えてくれて、

全国農業協同組合中央会など主催の平成20年度第33回「ほん・お米とわたし」作文・図画コンクールで、普代中学校(後忠美校長、生徒91人)3年

の中村駿人君の「祖父の姿から」が県コンクールで優秀賞(県教育長賞)に入選。全国コンクールでは優秀賞に選ばれました。

2月13日には盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡で賞状伝達式が行われました。中村君は「入賞できてうれいす」と喜んでいました。

(原文のまま)